

製品名: CCR10 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82595**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	38.4kDa

抗原情報

遺伝子名	CCR10
別名	GPR2
遺伝子 ID	2826.0
SwissProt ID	P46092
免疫原	大腸菌で発現したヒト CCR10 の精製された組み換え断片 (AA: 追加ミックス)。

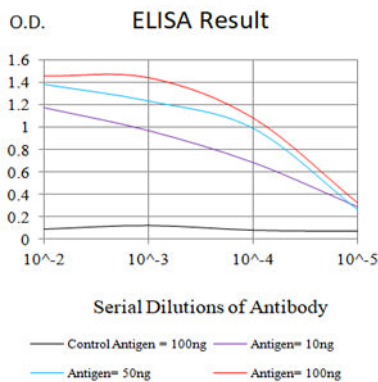
背景

ケモカインは、7回膜貫通型の G タンパク質共役受容体のサブセットとの相互作用を通じて、さまざまな種類の白血球の細胞輸送を制御する、構造的に関連する小さな（約 8~14 kD）分子のグループで、ほとんどが塩基性です。ケモカインは、免疫系の発達、恒常

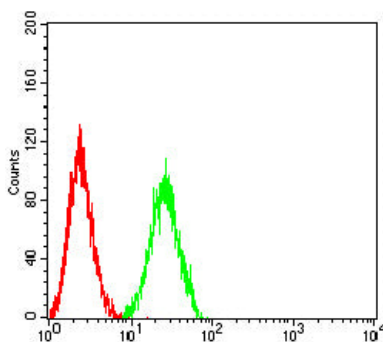
性、機能にも基本的な役割を果たしており、中枢神経系の細胞や、血管新生や血管静止に関与する内皮細胞に影響を及ぼします。ケモカインは、保存されている4つのシステイン残基のうち最初の2つの配置に基づいて、CXCとCCの2つの主要なサブファミリーに分類されます。2つのシステインは、CXCケモカインでは1つのアミノ酸で隔てられており、CCケモカインでは隣接しています。CCR10は、CCL27 (SCYA27、MIM 604833) の受容体です。CCR10-CCL27相互作用はT細胞を介した皮膚炎症に関与している (Homey et al., 2002 [PubMed 11821900])。 [OMIM 提供、2008年3月]

研究分野

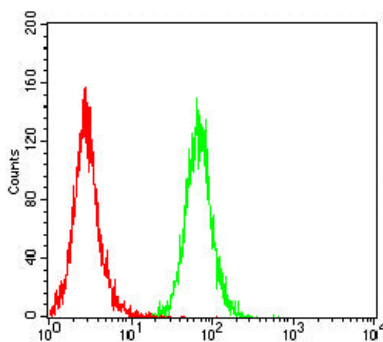
画像データ



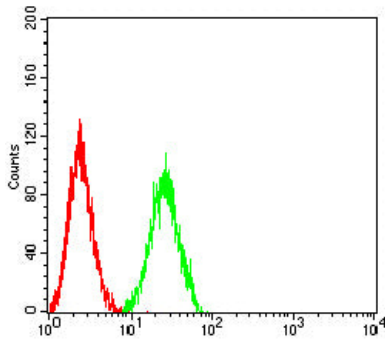
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CCR10 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。



CCR10 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した MOLT4 細胞のフローサイトメトリー分析。



CCR10 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した THP-1 細胞のフローサイトメトリー分析。